



横浜労災病院

TEL: 045-474-8111

当院ホームページ QRコード

## 新リニアック装置 TrueBeam が稼働しました。

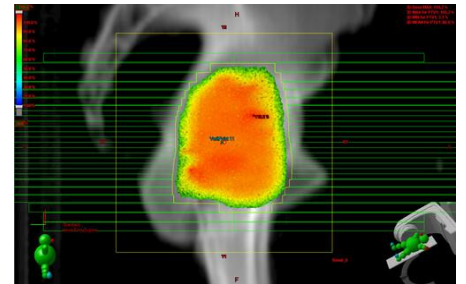
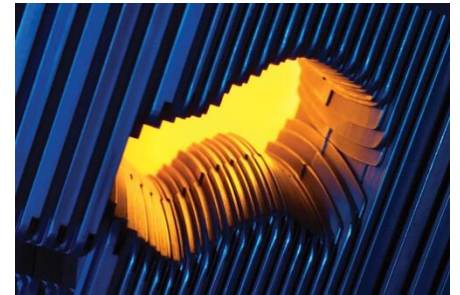


Image courtesy of Varian Medical Systems, Inc. All rights reserved

### ● 新リニアック装置 TrueBeam のご紹介

2022年7月に新規稼働した TrueBeam は最大 40cm までの照射野形成が可能のため、直腸癌術前など広範囲の照射に適しています。またがんを三次元で立体的にとらえ、多方面から放射線を照射することにより正常組織への無駄な照射を避けることができ、患者さんの身体への負担をより軽減することが可能になります。

### ● 当院の放射線治療装置のご紹介

2014年に導入された TrueBeamSTX (通称ノバリス) は小さな病巣の形状にあわせた細やかな照射野形成が得意な反面、対応可能な照射野サイズが最大 22cm と上限があります。そのため、当科では前立腺癌や早期肺癌など比較的小さな腫瘍や限局した頭頸部癌の IMRT (強度変調放射線治療) などに利用しています。TrueBeam、TrueBeamSTX どちらの装置も IGRT (画像誘導放射線治療) システムを用いて精度の高い位置照合を行うことで IMRT や SRT (定位放射線治療) といった高精度治療にも一般的な体外照射にも対応できます。そのため、患者さんの病態に応じた装置を選んで治療を行うことが可能です。

## 当院で放射線治療を行うメリット

TrueBeam と TrueBeamSTX は全国の大学病院やがんセンターといったハイボリュームセンターにも数多く導入されている機種です。

同じ装置があれば理論的には同じ治療が可能ですが、ハイボリュームセンターとそうでない施設の違いは治療スタッフの人数です。

### ① 患者さんのライフスタイルにあった治療日程が可能

スタッフ人数が限られている以上、無限に患者数を増やすことはできません。

言い換えれば装置 1 台あたりの患者数に余裕があるので、開始日や治療時間に関する患者さんの要望には可能な限り対応するようにしています。

また、当院は新横浜から徒歩 8 分と交通の便が良好な立地にあり、仕事前や仕事後に通院したい現役世代にもお勧めです。

### ② 高度な管理が必要な併存疾患にも同一院内で対応可能

高齢になるとがん以外の併存疾患（心疾患、腎不全、精神疾患等）をもつ患者さんも増えます。治療中も他院での投薬治療などは同時並行していただけますが、専門施設でないと対応困難な場合は一時的に当院当該科に紹介することで同じ院内で安心して治療を受けていただくことができます。



TrueBeam と当院スタッフ